

□ 令和元 年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2 年度 実施計画調書 (□ 新規 □ 拡充 □ 縮小 □ 休止・廃止 □ 現状維持)

位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。

整理番号 060

1 事務事業の基本情報	位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。													整理番号		060							
事務事業名	フィルムコミッショナ推進経費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補	<input type="checkbox"/> 県補	<input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている	(年度まで)	<input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	07	項	01	目	03	事業	04
担当部	産業振興部	担当課	商工観光課	担当係	観光FC	係																	
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画	<input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」	<input type="checkbox"/> 市民等からの要望	<input type="checkbox"/> その他の計画(名称:)	根拠法令及び 市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律(名称:)	<input type="checkbox"/> 国・県からの通達等(名称:)	<input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等(名称:)															

2 事務事業の目的

当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうなつか? → ③そのためには何をするべきか? という過程で考えていただいても結構です。

現状 課題	市のPR及び、経済効果の目的で作られた組織であるが、茨城県内の市町村でもロケ支援事業が盛んになり、近年では市のPRや費用対効果にも水害前の状況には届かない状況である。また、市のPRが目的になっているものの、常総市を題材にしたロケがなく、また、大きな作品のロケがないことによる情報発信の弱さなど、市をPRするのは不利な状況である。更に、経済効果については、行政財産使用料としての収入はあるが、宿泊代・飲食代については、一個人に入るため、市への経済効果としての影響は少ないと判断される。今後は情報発信面を強化するため、常総オールロケ誘致やロケ情報発信を観光との連携強化を行うことが必要になると考えられる。	
	誰・何を 対象に	職員の配置及び運営方法
	どのような方法・手順で	組織機構の見直しで、フィルムコミッショナード推進室がなくなり、ロケ推進係と観光係が統合され、観光FC係となるため、ロケ情報を観光に生かせるような事業展開を行う。また現場(ロケーションハンティング・ロケ立会い)については、再雇用職員を利用し、土・日・祝日の現場対応を任せ、職員の時間外を減らし、経済効果を高める。また、将来的にはフィルムコミッション事業について、外部委託の研究・検討を進める。
望ましい 状態	再雇用職員の登用による職員の時間外勤務削減や、将来、NPO法人等による民間主導による運営や、外部委託が望ましいと考える。	

3 事務事業の主たる成果指標

数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	行政財産使用料	単位	円	目標値	現状維持	目標年次	2022	年度	指標及び目標値設定の考え方 (又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	撮影本数が減少の中、唯一の収入である、行政財産使用料を現状維持する。
-----	---------	----	---	-----	------	------	------	----	---	------------------------------------

4 事務事業の実績 ⑩

当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成28年度			平成29年度			平成30年度					
	業務名		活動量	業務名		活動量	業務名		活動量			
事務事業を構成する主な業務	① 撮影相談	166	① 撮影相談	180	① 撮影相談	187						
	② ロケーションハンティング	171	② ロケーションハンティング	135	② ロケーションハンティング	121						
	③ 撮影	79	③ 撮影	63	③ 撮影	57						
	④		④		④							
	⑤		⑤		⑤							
	⑥		⑥		⑥							
	⑦		⑦		⑦							
	⑧		⑧		⑧							
	⑨		⑨		⑨							
	⑩		⑩		⑩							
	⑪		⑪		⑪							
	⑫		⑫		⑫							
目標値に対する実績値			円	目標値に対する実績値			円	目標値に対する実績値		円		
決算額	計	450,047	円	内訳	特定財源	円	計	584,539	円	内訳	特定財源	円
				一般財源	450,047	円				一般財源	584,539	円
(住民一人あたりの行政コスト)			7 円	(住民一人あたりの行政コスト)			10 円	(住民一人あたりの行政コスト)		7 円		

5 担当者評価 C

☞ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成 果 目 標 ど お り	成 果 内 容	成果指標の行政財産使用料収入は、目標通り達成されているが、撮影本数及び撮影場所によって左右される。 本年度は、常総オールロケも始まり、市のPRにも生かしていきたい。
		人件費が行政財産使用料及び税収より大幅に上回っている為、将来は外部委託も検討する必要がある。
問 題 点		

6 担当部長及び担当課長評価 ⑥

担当課長評価 C ☐ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
市に直接入る行政財産使用料や民間へ波及する経済効果は一定の効果があると考えられる。また、茨城県でもフィルムコミッショング事業については積極的に推進している。以上のことを考慮すると、今後もこのままこの事業は展開し、新たな運営方法として、再任用職員を積極的に活用した、人件費の削減や、観光との連携強化を図り、市のPRが効果的になるよう進めていければと考える。				

7 実施計画 P

年間の事業内容について、どのようなことを・どの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・撮影相談・ロケーションハンティング立会い・撮影立会い <p>※再雇用職員又は行政財産担当課にて実施</p>	<ul style="list-style-type: none">・撮影相談・ロケーションハンティング立会い・撮影立会い <p>※再雇用職員又は行政財産担当課にて実施</p>	<ul style="list-style-type: none">・撮影相談・ロケーションハンティング立会い・撮影立会い <p>※再雇用職員又は行政財産担当課にて実施</p>

8 財務アドバイザーの見解

『常総市財政健全化計画』では、2017～2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は2020年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いと判断された2018年度の一般財源決算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。

9 行政改革懇談会(市民)の意見

担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。
市のPR及び経済効果をもたらすための事業であるが、十分な成果が得られているとはいえない状況にある。今後は民間委託を導入するなど、費用対効果を生み出す、活力ある事業展開を期待する。

10. 最終評価(行政改革推進本部) ⑥

10 最終評価(行政) 車務事業の吉凶性

市PRの場としては、事前告知ができないため情報発信が弱い面もある。一定の収入は見込まれるもの、ロケ誘致だけではなく観光PRになるような誘致活動やロケ地を回るサイクリングロードの設定などを展開していくべきである。

11 事業改善の改善理由及び改善部分 ①

⑪ 事務事業の収益性及び収益動向 ⑫ 他の欄に記入してください。

成果指標	指標名	行政財産使用料		単位	円	目標値	現状維持	指標名	行政財産使用料		単位	円	目標値	現状維持	指標名	行政財産使用料		単位	円	目標値	現状維持
	予算額	歳出	計	572 千円				歳出	計	385 千円				歳出	計	572 千円					
	歳出	特定財源	千円				歳入	特定財源	千円				歳入	特定財源	千円						
		一般財源	572 千円					一般財源	385 千円					一般財源	572 千円						
	歳入	計	572 千円					計	385 千円					計	572 千円						